

## 2 公害の種類別公害苦情受付件数

### (1) 典型7公害の種類別公害苦情受付件数

- 典型7公害では、「騒音（35.2%）」「大気汚染（30.5%）」「悪臭（20.0%）」で全体の85.7%を占める
- 受付件数の増加（対前年度比+9,568件）は、「騒音」（同+4,335件）、「大気汚染」（同+2,782件）の増加による影響が大きい

〈統計表第1表参照〉

典型7公害の公害苦情受付件数（56,123件）の内訳を公害の種類別にみると、「騒音」が19,769件（35.2%）と最も多く、次いで「大気汚染」が17,099件（30.5%）、「悪臭」が11,236件（20.0%）、「水質汚濁」が5,631件（10.0%）、「振動」が2,174件（3.9%）、「土壌汚染」が194件（0.3%）、「地盤沈下」が20件（0.0%）となっており、上位3つの公害で全体の85.7%を占めている。受付件数が前年度に比べ9,568件の増加（対前年度比+20.6%）となったことについては、「騒音」が4,335件（同+28.1%）、「大気汚染」が2,782件（同+19.4%）増加したことによる影響が大きい（図2、図3、図4、表3）。

図2 典型7公害の種類別公害苦情受付件数の推移

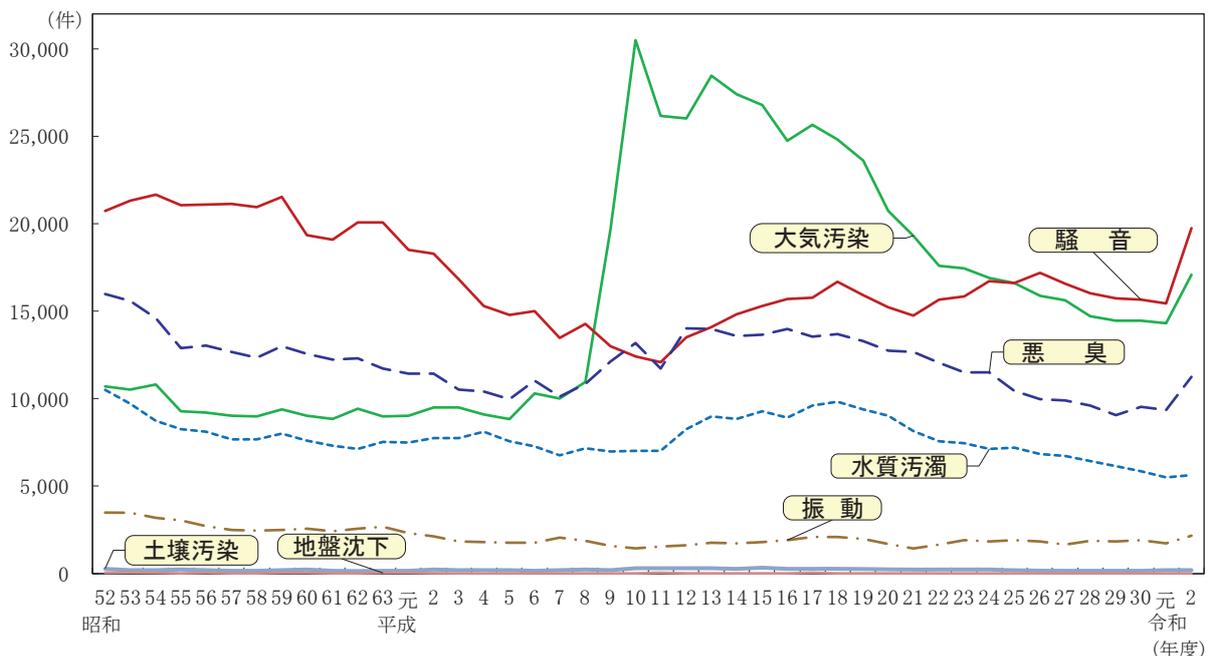


図3 典型7公害の種類別公害苦情受付件数

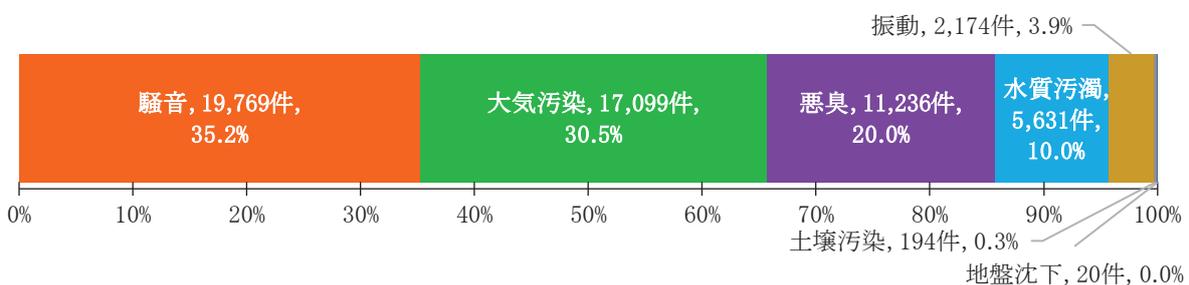


図4 典型7公害の種類別公害苦情受付件数（令和元年度・2年度）

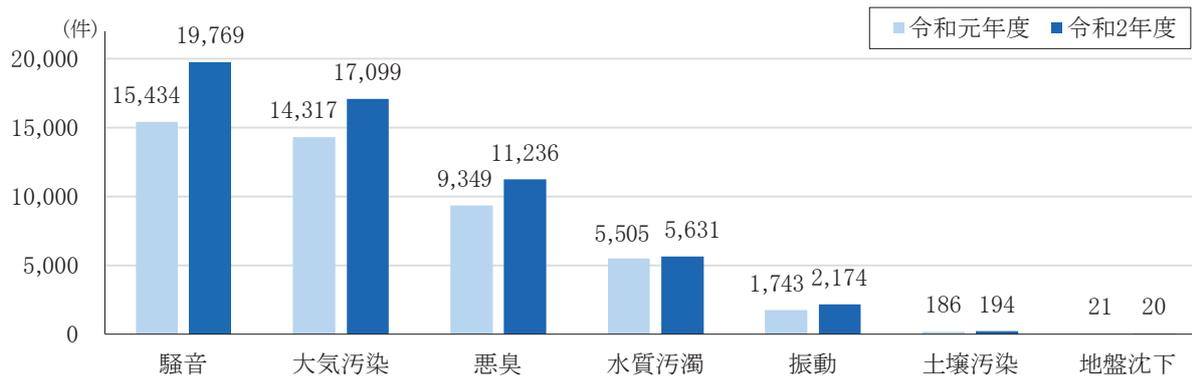


表3 典型7公害の種類別公害苦情受付件数の推移

(単位：件)

年度	合計	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動		地盤沈下	悪臭
						低周波音	振動		
平成22年度	54,845	17,612	7,574	222	15,678	197	1,675	23	12,061
23	54,453	17,444	7,477	252	15,862	189	1,902	22	11,494
24	54,377	16,907	7,129	229	16,714	186	1,858	21	11,519
25	53,039	16,616	7,216	202	16,611	185	1,914	16	10,464
26	51,912	15,879	6,839	174	17,202	182	1,830	26	9,962
27	50,677	15,625	6,729	167	16,574	227	1,663	22	9,897
28	48,840	14,710	6,442	167	16,016	234	1,866	19	9,620
29	47,437	14,450	6,161	166	15,743	191	1,831	23	9,063
30	47,656	14,481	5,841	168	15,665	216	1,931	27	9,543
令和元年度	46,555	14,317	5,505	186	15,434	249	1,743	21	9,349
2	56,123	17,099	5,631	194	19,769	313	2,174	20	11,236
構成比(%)									
平成22年度	100.0	32.1	13.8	0.4	28.6	0.4	3.1	0.0	22.0
23	100.0	32.0	13.7	0.5	29.1	0.3	3.5	0.0	21.1
24	100.0	31.1	13.1	0.4	30.7	0.3	3.4	0.0	21.2
25	100.0	31.3	13.6	0.4	31.3	0.3	3.6	0.0	19.7
26	100.0	30.6	13.2	0.3	33.1	0.4	3.5	0.1	19.2
27	100.0	30.8	13.3	0.3	32.7	0.4	3.3	0.0	19.5
28	100.0	30.1	13.2	0.3	32.8	0.5	3.8	0.0	19.7
29	100.0	30.5	13.0	0.3	33.2	0.4	3.9	0.0	19.1
30	100.0	30.4	12.3	0.4	32.9	0.5	4.1	0.1	20.0
令和元年度	100.0	30.8	11.8	0.4	33.2	0.5	3.7	0.0	20.1
2	100.0	30.5	10.0	0.3	35.2	0.6	3.9	0.0	20.0
対前年度増減数									
平成22年度	-1,820	-1,712	-597	-29	929	14	220	-7	-624
23	-392	-168	-97	30	184	-8	227	-1	-567
24	-76	-537	-348	-23	852	-3	-44	-1	25
25	-1,338	-291	87	-27	-103	-1	56	-5	-1,055
26	-1,127	-737	-377	-28	591	-3	-84	10	-502
27	-1,235	-254	-110	-7	-628	45	-167	-4	-65
28	-1,837	-915	-287	0	-558	7	203	-3	-277
29	-1,403	-260	-281	-1	-273	-43	-35	4	-557
30	219	31	-320	2	-78	25	100	4	480
令和元年度	-1,101	-164	-336	18	-231	33	-188	-6	-194
2	9,568	2,782	126	8	4,335	64	431	-1	1,887
対前年度増減率(%)									
平成22年度	-3.2	-8.9	-7.3	-11.6	6.3	7.7	15.1	-23.3	-4.9
23	-0.7	-1.0	-1.3	13.5	1.2	-4.1	13.6	-4.3	-4.7
24	-0.1	-3.1	-4.7	-9.1	5.4	-1.6	-2.3	-4.5	0.2
25	-2.5	-1.7	1.2	-11.8	-0.6	-0.5	3.0	-23.8	-9.2
26	-2.1	-4.4	-5.2	-13.9	3.6	-1.6	-4.4	62.5	-4.8
27	-2.4	-1.6	-1.6	-4.0	-3.7	24.7	-9.1	-15.4	-0.7
28	-3.6	-5.9	-4.3	0.0	-3.4	3.1	12.2	-13.6	-2.8
29	-2.9	-1.8	-4.4	-0.6	-1.7	-18.4	-1.9	21.1	-5.8
30	0.5	0.2	-5.2	1.2	-0.5	13.1	5.5	17.4	5.3
令和元年度	-2.3	-1.1	-5.8	10.7	-1.5	15.3	-9.7	-22.2	-2.0
2	20.6	19.4	2.3	4.3	28.1	25.7	24.7	-4.8	20.2

注) 構成比(%)については、四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある(以下の表で同じ)。

## (2) 典型7公害以外の種類別公害苦情受付件数

- 「廃棄物投棄」による苦情件数は2年連続で増加し11,978件
  - ✓ 前年度から生活系が1,685件（対前年度比+21.3%）増加したことにより、廃棄物投棄全体でも1,557件増加（同+14.9%）

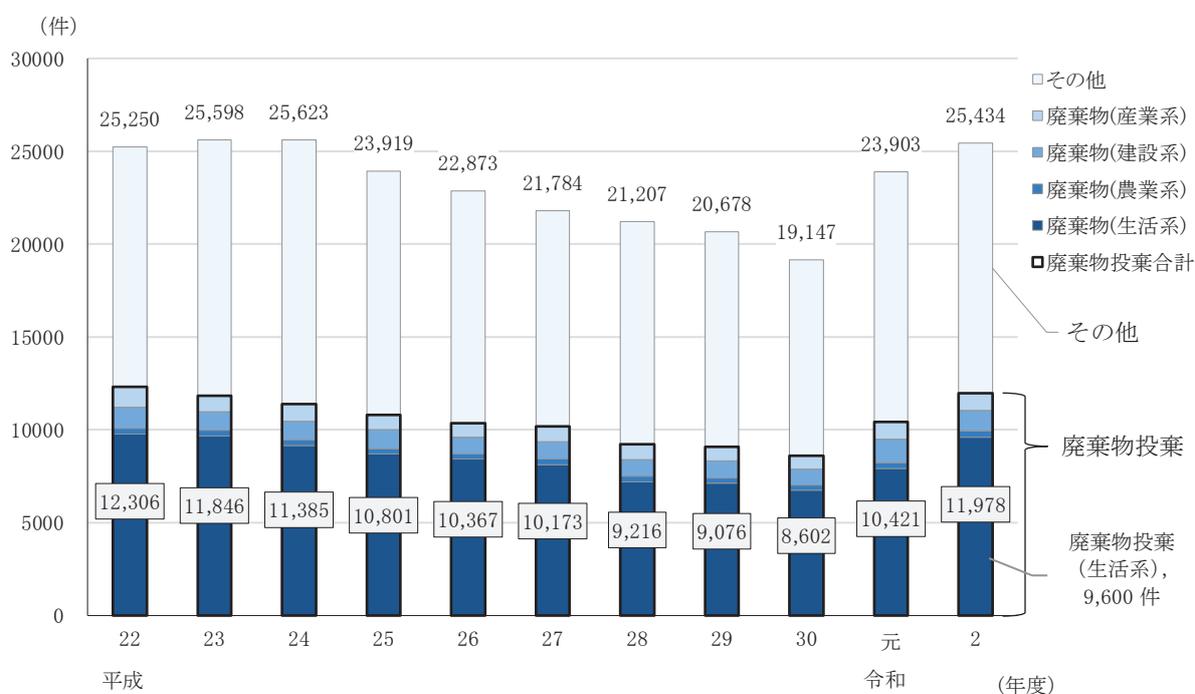
〈統計表第1表、第8表参照〉

典型7公害以外の公害苦情受付件数（25,434件）のうち「廃棄物投棄」による苦情受付件数は11,978件と、前年度に比べ1,557件の増加（対前年度比+14.9%）となった。

廃棄物投棄の内訳をみると、「生活系」の投棄が9,600件（80.1%）と最も多い。

前年度と比べると、「廃棄物投棄（生活系）」が1,685件増加（対前年度比+21.3%）となっている（図5、図6、表4）。

図5 典型7公害以外の種類別公害苦情受付件数



注) 典型7公害以外の苦情の分類例

廃棄物投棄	生活系	主に家庭生活から発生した生ごみ・紙くず・新聞紙等の燃焼物、空き缶・空きびん・乾電池等の燃焼不適物、家具・電気製品・ピアノ等の粗大ごみ等の「一般廃棄物」の投棄
	農業系	主に農林漁業から発生した畜産関係の動物の死体、ふん尿等の「産業廃棄物」の投棄
	建設系	主に建設業から発生した建築廃材等の「産業廃棄物」の投棄
	産業系	主に卸売・小売業、飲食店、宿泊業等の産業における業務から排出したごみ、製造及び処理工程で発生した紙等のくず、金属くず、ガラス、燃え殻、ばいじん、汚泥、廃油・廃酸・廃プラスチック類等による「産業廃棄物」の投棄
その他	雑草等の花粉の浮遊、雑草等による交通視野妨害、雑草の繁茂による火災発生の危険性、汚水の流出、洗車場の汚水散布等に対する苦情	

図6 典型7公害以外の種類別公害苦情受付件数（令和元年度・2年度）

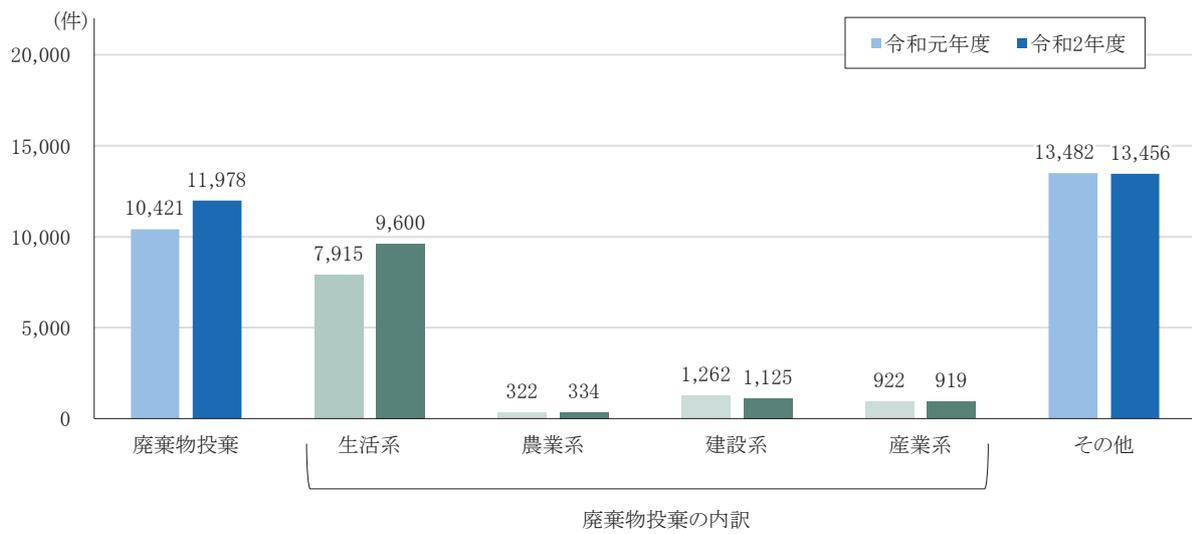


表4 典型7公害以外の種類別公害苦情受付件数の推移

（単位：件）

年度	合計	廃棄物投棄					その他	
		生活系	農業系	建設系	産業系			
公害苦情受付件数	平成22年度	25,250	12,306	9,770	318	1,138	1,080	12,944
	23	25,598	11,846	9,681	292	1,003	870	13,752
	24	25,623	11,385	9,154	295	1,003	933	14,238
	25	23,919	10,801	8,696	293	1,016	796	13,118
	26	22,873	10,367	8,450	269	891	757	12,506
	27	21,784	10,173	8,128	309	918	818	11,611
	28	21,207	9,216	7,199	303	914	800	11,991
	29	20,678	9,076	7,130	262	925	759	11,602
	30	19,147	8,602	6,767	257	869	709	10,545
	令和元年度	23,903	10,421	7,915	322	1,262	922	13,482
2	25,434	11,978	9,600	334	1,125	919	13,456	
対前年度増減数	平成22年度	283	-156	33	-9	-112	-68	439
	23	348	-460	-89	-26	-135	-210	808
	24	25	-461	-527	3	0	63	486
	25	-1,704	-584	-458	-2	13	-137	-1,120
	26	-1,046	-434	-246	-24	-125	-39	-612
	27	-1,089	-194	-322	40	27	61	-895
	28	-577	-957	-929	-6	-4	-18	380
	29	-529	-140	-69	-41	11	-41	-389
	30	-1,531	-474	-363	-5	-56	-50	-1,057
	令和元年度	4,756	1,819	1,148	65	393	213	2,937
2	1,531	1,557	1,685	12	-137	-3	-26	
対前年度増減率（%）	平成22年度	1.1	-1.3	0.3	-2.8	-9.0	-5.9	3.5
	23	1.4	-3.7	-0.9	-8.2	-11.9	-19.4	6.2
	24	0.1	-3.9	-5.4	1.0	0.0	7.2	3.5
	25	-6.7	-5.1	-5.0	-0.7	1.3	-14.7	-7.9
	26	-4.4	-4.0	-2.8	-8.2	-12.3	-4.9	-4.7
	27	-4.8	-1.9	-3.8	14.9	3.0	8.1	-7.2
	28	-2.6	-9.4	-11.4	-1.9	-0.4	-2.2	3.3
	29	-2.5	-1.5	-1.0	-13.5	1.2	-5.1	-3.2
	30	-7.4	-5.2	-5.1	-1.9	-6.1	-6.6	-9.1
	令和元年度	24.8	21.1	17.0	25.3	45.2	30.0	27.9
2	6.4	14.9	21.3	3.7	-10.9	-0.3	-0.2	